

赤星

月刊

2月2006年 No.52 (通巻394号)

本号300円
年間購読料 1部3000円(送料別)
(送料) 密封1000円 開封800円

紙面案内

- ①-③ 排除に怒りの抵抗!
- ② パレスチナに自由を! 連帯を!
- ③ 新しい国際主義の旗掲げて
- ④ 強制排除阻止大阪現地闘争/山谷/香港WTO弾圧/三里塚

お知らせ 次号は3月中旬発行です。

THE SEKISEI (RED STAR/ROTE STERN)

編集 共産主義者同盟 (DER BUND DER KOMMUNISTEN)

発行所 蜂起社 東京都江東区大島3-9-25/TEL 03-5626-8262

発行人 南 安明 <振替> 00120-2-1512 蜂起社・南安明

排除に怒りの抵抗!

「持たざる者」は連帯し世界を変える!



1・30大阪うつぼ公園で強制排除に人間の鎖で徹底抗戦する野宿者たち



1・15山谷 日雇全協 総決起集会のデモ

野宿者の生存権を奪う強制排除は犯罪的行為だ

1月30日、大阪市は朝(うつぼ)公園と大阪城公園で生活していた約20人の野宿者を、行政代執行という強権発動によって700名近い市職員・民間警備員および多数の警察官を動員し強制的に排除した。これは紛れもなく野宿者の生存権を奪う犯罪的行為であり断じて許すことはできない。大阪市は毎年2,000人以上の野宿者が路上死を強いられている現実を放置してきた行政としての責任(怠慢だ)をまったく省みず、抜本的な失業対策や生活保護の適用を求める野宿者の切実な声を一顧だにしないばかりか、人間としての尊厳を踏みにじり生存

1・30大阪 野宿者強制排除を許すな!

権そのものを脅かし侵害し続けてきた。一体あとどれだけの野宿者が野垂れ死にしなければならぬのか! 大阪市は、うつぼ公園での5月の「世界パラ会議」大阪城公園での3月からの「都市緑化フェア」開催のための「公園整備の妨げ」になるとして、1月18日から行政代執行法による野宿者の強制排除に向けた手続きを開始、24日には最後通告にあたる「代執行命令書」を交付した。これに対して野宿者や支援者は、執行停止を求める署名を関市長に提出し、2度にわたって排除の差し止めを大阪地裁に申し立てたが、いずれも却下された。大阪弁護士会も市長に代替施設の確保と十分な話し合いを要請していたのである。

裁が北区扇町公園を住所とした山内勇志さんら野宿者の住民登録を認める判決(生活の本拠であれば、占有権限の有無とは関係なく住民登録すべきだ)を出したが、大阪市はこの判決を無視、判決後うつぼ、大阪城両公園を住所として提出した野宿者9人の転居届も受理せず、3日後の1月30日、野宿者の強制排除に踏み切ったのだ。

大阪市の理不尽な追い出しや脅迫に屈せず抗議の意志を示すために最後まで残った20人の野宿者を守ろうと、山谷をはじめ日雇全協や全国から結果した百名を超える労働者は、前夜からうつぼ公園の団結テントを拠点にスクラムを組み人間の鎖を作って徹底抗戦した。小雨が降る中、早朝8時から団結テントを包囲し

米ブッシュ戦略 中東民主化の破綻

米大統領ブッシュの「戦時指導者」の威光に陰りが目立ってきた。1月31日の一般教書演説では熱弁を振るってみせたが、「民主化」の具体的な成功例を示そうと腐心したものの、説得力に欠け大風呂敷を広げただけだった。「世界の民主化」を高高に訴える強気のレトリックとは裏腹に、イラクをはじめ中東の民主化の行方には暗雲がたまたよい、ブッシュ戦略の破綻は拡大するばかりだ。

イラク戦争を支持してきた民主野党のジョン・マースは「中東民主化構想の破綻を露呈してしまった。米国防総省が2月3日発表した「国防計画見直し」においても「二テロとの戦い」が「長い戦争」になると繰り返して強調し、かえって対テロ戦争の出口が見えない現状を認めることになってしまった。

米国防総省が2月3日発表した「国防計画見直し」においても「二テロとの戦い」が「長い戦争」になると繰り返して強調し、かえって対テロ戦争の出口が見えない現状を認めることになってしまった。

大阪市の「世界パラ会議」開催のために公園を整備するのでホームレスを排除する必要があるという。「バラ(ローズ)」は「人間の尊厳」のシンボルにも擬せられてきた。ホームレスを排除した場所で「パラ会議」を開催するという何と「美しい光景」だろうか。人間の尊厳のシンボルである「バラ」たちも泣いているにちがいない。

Freedom for Palestine! International Solidarity

パレスチナに自由を! 連帯を!

《シリーズ》 榎 渡

④ パレスチナ評議会選挙

占領への抵抗を示した民意

自治評議会選挙でハマスが圧勝

1月25日投票のパレスチナ自治評議会(国会)に相対してイスラエル勢力のハマスが全33議席のうち29議席を獲得し、ガザ地区の全域を1区とする比例代表制、残り6議席が西岸11区42議席、ガザ地区24議席の中選挙区制で選出。18歳以上のパレスチナ人に投票権がある。この過半数を超える74議席を獲得し圧勝した。これまで自治政府アッパブ議長と対立していたファタハは45議席にとどまり惨敗した。

ハマスは比例区で29議席をとり第一党に躍り出たほか(ファタハは28議席)、16の中選挙区で45議席、6割近い議席を得た。ガザ北部(定数5)とヨルダン川西岸のヘブロン(定数9)では全議席を独占、キリスト教徒を除いて4議席のエルサレムもイスラエル人の妨害にもかかわらずハマスが獲得した。他の13議席は、マルクス主義者

のバレスチナ解放人民戦線(PFLP)が3、「オールタナティブ」独立パレスチナ「第三の道」の三組組織が各々、無所属が4議席だった。

このように10年ぶりに行われたパレスチナ自治評議会選挙での「ハマス圧勝」は、まさに「ハマス・シヨック」と言ってもいいほどパレスチナ中東情勢を大きく揺さぶった。「どうしてこの結果を予測できなかったのか。アメリカ政府もイスラエル政府もハマスを圧勝の結果に衝撃を受けた。対イスラエル武装闘争派のハマスが政権の座につく公算が大きくなったことは、米国にとってもイスラエルにとっても「想定外」の事態だった。実際米内閣対立を深刻化させた分裂の危機が再燃するのは必至だ。利権をほしめまわし私腹を肥やしてきた腐敗体質を憂へられぬ限り、人心がひとたび離反した際の再生は有り得ないからだ。

「ハマスの勝利は、イスラエルによる占領下の抑圧と貧困にあってはいるパレスチナ民衆が、93年の「オスロ合意」によって利権に群がり腐敗と汚職にまみれたファタハ現政権に対する「異議申し立て」という現状を憂へたい」という切望をハマスに託した結果であり、イスラエルへの宗教的イデオロギー的な傾斜の表れと見るべきではない。米シカゴ大学の研究者アリ・アブニマー氏は、こう指摘している。

「ハマスの勝利は、屈辱を強要するイスラエルの努力に対するパレスチナ人の抵抗の決意の表明であり、ファタハに対する不信の表れだ。ハマスの勝利は抗争の原動力を再び出す。それは占領があり、抵抗があるという状況だ。」「ほとんどのパレスチナ人は、交渉に次ぐ交渉、何億ドルもの対外援助にもかかわらずこれまでにない規模の土地が収奪され、自分たちが以前にも増して貧しくなり、自由でなくなったことを身をもって知っていると。」「(「ナブルス通信」2月1日号)

「朝日」(1月28日)「パレスチナの苦難した民衆を救済する自治政府を改革することも民衆の苦しみを解決することもできないでいる。」「(中略)民主的選挙で政権交代が行われるのは、アラブ世界では初めだ。国際社会はハマスの圧勝に目を奪われるのではなく、パレスチナの民意として直視すべきだ」と述べ、「自治区では失業が蔓延する中、自治政府のファタハ幹部は豪邸に住み、高級車に乗り、休暇は外国で過ごす。イスラエルとの関係で、占領地からの撤退を求め、ユダヤ人入植地は広がる。国際的な非難があつてもイスラエルの分離壁の建設は進む。ハマスの圧勝はパレスチナ民衆が直面する困難の大きさを象徴しており、国際社会の関与が求められている。」と論じる。

また「毎日」(1月28日)「社説」では、「イスラエルの解放を目指す武装抵抗運動を推進するだけではなく、メディアが流布するイスラムへの偏見したイメージとしての非合理的なファタハのイメージを払拭し、ナティックな集団ではない。草の根的に貧しい民衆に根を張った医療・福祉・教育活動に力を注ぎ、ガザ地区だけで診療所15カ所、保育園40、総合大学を運営し、貧困問題の解決を訴えたことが、腐敗と汚職にまみれた内部対立で分裂寸前のファタハに対する批判を大量に吸収したと言える。」「(中略)「ハマスの勝利は、ファタハが解放闘争を主導し、中東和平を担った時代の終わりを告げた。」「(中略)民主的選挙で政権交代が行われるのは、アラブ世界では初めだ。国際社会はハマスの圧勝に目を奪われるのではなく、パレスチナの民意として直視すべきだ」と述べ、「自治区では失業が蔓延する中、自治政府のファタハ幹部は豪邸に住み、高級車に乗り、休暇は外国で過ごす。イスラエルとの関係で、占領地からの撤退を求め、ユダヤ人入植地は広がる。国際的な非難があつてもイスラエルの分離壁の建設は進む。ハマスの圧勝はパレスチナ民衆が直面する困難の大きさを象徴しており、国際社会の関与が求められている。」と論じる。

また「毎日」(1月28日)「社説」では、「イスラエルの解放を目指す武装抵抗運動を推進するだけではなく、メディアが流布するイスラムへの偏見したイメージとしての非合理的なファタハのイメージを払拭し、ナティックな集団ではない。草の根的に貧しい民衆に根を張った医療・福祉・教育活動に力を注ぎ、ガザ地区だけで診療所15カ所、保育園40、総合大学を運営し、貧困問題の解決を訴えたことが、腐敗と汚職にまみれた内部対立で分裂寸前のファタハに対する批判を大量に吸収したと言える。」「(中略)「ハマスの勝利は、ファタハが解放闘争を主導し、中東和平を担った時代の終わりを告げた。」「(中略)民主的選挙で政権交代が行われるのは、アラブ世界では初めだ。国際社会はハマスの圧勝に目を奪われるのではなく、パレスチナの民意として直視すべきだ」と述べ、「自治区では失業が蔓延する中、自治政府のファタハ幹部は豪邸に住み、高級車に乗り、休暇は外国で過ごす。イスラエルとの関係で、占領地からの撤退を求め、ユダヤ人入植地は広がる。国際的な非難があつてもイスラエルの分離壁の建設は進む。ハマスの圧勝はパレスチナ民衆が直面する困難の大きさを象徴しており、国際社会の関与が求められている。」と論じる。

占領への抵抗と貧困からの脱却を希求した民意

「ハマスの勝利は、イスラエルによる占領下の抑圧と貧困にあってはいるパレスチナ民衆が、93年の「オスロ合意」によって利権に群がり腐敗と汚職にまみれたファタハ現政権に対する「異議申し立て」という現状を憂へたい」という切望をハマスに託した結果であり、イスラエルへの宗教的イデオロギー的な傾斜の表れと見るべきではない。米シカゴ大学の研究者アリ・アブニマー氏は、こう指摘している。

「ハマスの勝利は、イスラエルによる占領下の抑圧と貧困にあってはいるパレスチナ民衆が、93年の「オスロ合意」によって利権に群がり腐敗と汚職にまみれたファタハ現政権に対する「異議申し立て」という現状を憂へたい」という切望をハマスに託した結果であり、イスラエルへの宗教的イデオロギー的な傾斜の表れと見るべきではない。米シカゴ大学の研究者アリ・アブニマー氏は、こう指摘している。

「ハマスの勝利は、イスラエルによる占領下の抑圧と貧困にあってはいるパレスチナ民衆が、93年の「オスロ合意」によって利権に群がり腐敗と汚職にまみれたファタハ現政権に対する「異議申し立て」という現状を憂へたい」という切望をハマスに託した結果であり、イスラエルへの宗教的イデオロギー的な傾斜の表れと見るべきではない。米シカゴ大学の研究者アリ・アブニマー氏は、こう指摘している。

「ハマスの勝利は、イスラエルによる占領下の抑圧と貧困にあってはいるパレスチナ民衆が、93年の「オスロ合意」によって利権に群がり腐敗と汚職にまみれたファタハ現政権に対する「異議申し立て」という現状を憂へたい」という切望をハマスに託した結果であり、イスラエルへの宗教的イデオロギー的な傾斜の表れと見るべきではない。米シカゴ大学の研究者アリ・アブニマー氏は、こう指摘している。

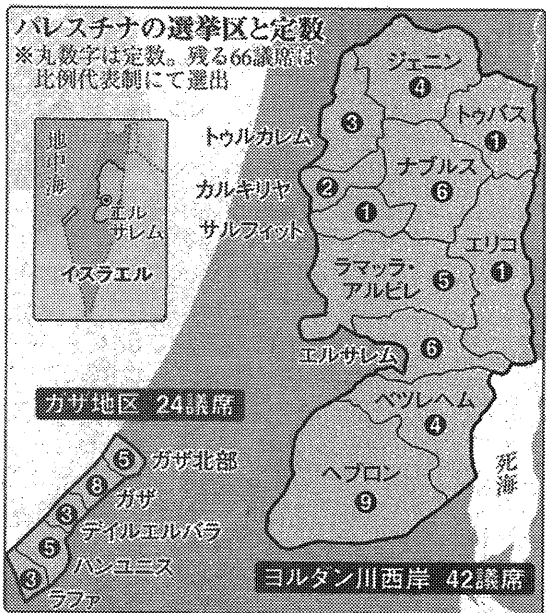
「ハマスの勝利は、イスラエルによる占領下の抑圧と貧困にあってはいるパレスチナ民衆が、93年の「オスロ合意」によって利権に群がり腐敗と汚職にまみれたファタハ現政権に対する「異議申し立て」という現状を憂へたい」という切望をハマスに託した結果であり、イスラエルへの宗教的イデオロギー的な傾斜の表れと見るべきではない。米シカゴ大学の研究者アリ・アブニマー氏は、こう指摘している。

「ハマスの勝利は、イスラエルによる占領下の抑圧と貧困にあってはいるパレスチナ民衆が、93年の「オスロ合意」によって利権に群がり腐敗と汚職にまみれたファタハ現政権に対する「異議申し立て」という現状を憂へたい」という切望をハマスに託した結果であり、イスラエルへの宗教的イデオロギー的な傾斜の表れと見るべきではない。米シカゴ大学の研究者アリ・アブニマー氏は、こう指摘している。

「ハマスの勝利は、イスラエルによる占領下の抑圧と貧困にあってはいるパレスチナ民衆が、93年の「オスロ合意」によって利権に群がり腐敗と汚職にまみれたファタハ現政権に対する「異議申し立て」という現状を憂へたい」という切望をハマスに託した結果であり、イスラエルへの宗教的イデオロギー的な傾斜の表れと見るべきではない。米シカゴ大学の研究者アリ・アブニマー氏は、こう指摘している。

「ハマスの勝利は、イスラエルによる占領下の抑圧と貧困にあってはいるパレスチナ民衆が、93年の「オスロ合意」によって利権に群がり腐敗と汚職にまみれたファタハ現政権に対する「異議申し立て」という現状を憂へたい」という切望をハマスに託した結果であり、イスラエルへの宗教的イデオロギー的な傾斜の表れと見るべきではない。米シカゴ大学の研究者アリ・アブニマー氏は、こう指摘している。

「ハマスの勝利は、イスラエルによる占領下の抑圧と貧困にあってはいるパレスチナ民衆が、93年の「オスロ合意」によって利権に群がり腐敗と汚職にまみれたファタハ現政権に対する「異議申し立て」という現状を憂へたい」という切望をハマスに託した結果であり、イスラエルへの宗教的イデオロギー的な傾斜の表れと見るべきではない。米シカゴ大学の研究者アリ・アブニマー氏は、こう指摘している。



2月14日記

1・30 大 阪

野宿者強制排除に怒りの抵抗!



1・30大阪鞆(うつぼ)公園。強制排除に抗して、公園の野宿者と全国の仲間が共にスクラムを組む。

NOVOXがパリで連帯行動

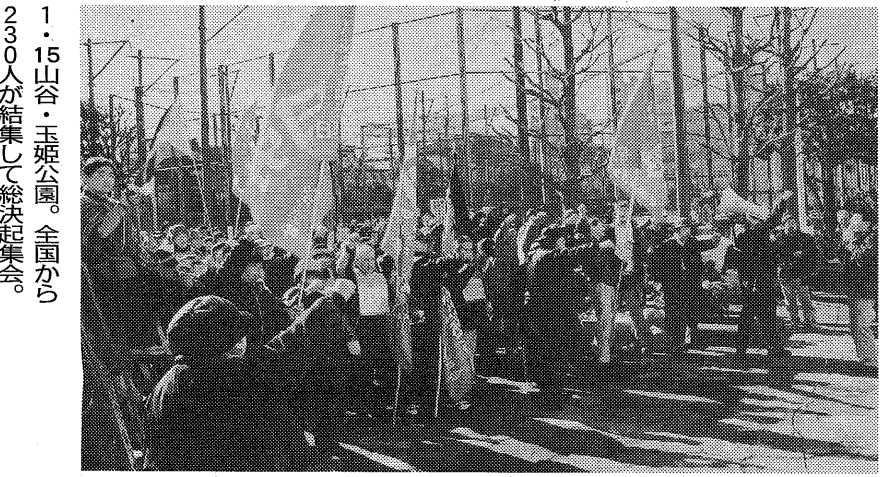
1月30日、大阪市・ゆと国から駆けつけた仲間、支援者ら約1000人がともにスクラムを組み、体を張ってデモなど約1000人を動員し、鞆(うつぼ)公園と大阪城公園の20数件のテント小屋に行政代執行を強行、野宿労働者を強制排除した。今回の暴挙は、昨年10月24日の名古屋・白川公園で強制排除を名目とした強制的な強制排除に続く、「ホームレス特措法」下での生存・社会権抹殺攻撃であり、話し合いの要求を踏みにじって強制的な強制排除の問答無用の排除だ。我々は満腔の怒りをもって弾劾する。この事態に、鞆公園・大阪城公園での「全国都市緑化」の仲間を先頭に、市内各公園、さらに山谷、渋谷、寿、笹島など全

課長をはじめ4人が逮捕され、約1000人がともにスクラムを組み、体を張ってデモなど約1000人を動員し、鞆(うつぼ)公園と大阪城公園の20数件のテント小屋に行政代執行を強行、野宿労働者を強制排除した。今回の暴挙は、昨年10月24日の名古屋・白川公園で強制排除を名目とした強制的な強制排除に続く、「ホームレス特措法」下での生存・社会権抹殺攻撃であり、話し合いの要求を踏みにじって強制的な強制排除の問答無用の排除だ。我々は満腔の怒りをもって弾劾する。この事態に、鞆公園・大阪城公園での「全国都市緑化」の仲間を先頭に、市内各公園、さらに山谷、渋谷、寿、笹島など全

NOVOXの声を、現場攻防と結果として闘い抜かれた。今回の代執行の名目は、びつき社会的争点として突き出すことが求められてい

NOVOXの声を、現場攻防と結果として闘い抜かれた。今回の代執行の名目は、びつき社会的争点として突き出すことが求められてい

NOVOXの声を、現場攻防と結果として闘い抜かれた。今回の代執行の名目は、びつき社会的争点として突き出すことが求められてい



1・15山谷・玉塚公園。全国から2300人が結集して総決起集会。

香港反WTO闘争弾圧 国際連帯で抗議救援運動

WTOに反対する香港行動への大弾圧(1149人を逮捕、拘束、日本人Nを含む14人を起訴)への抗議・救援運動は、香港、韓国、日本をはじめ各国で展開された。起訴されたメンバーのハンストには香港市民が支援を寄せ、アジア圏一斉の中国大使館への同時行動も取り組まれ、一方、韓国の映画俳優たちの声も出されるなど、文字通り国境を越えた連帯行動が広がっていた。

こうした中で1月11日には、11人の起訴が取り下げられ、韓国の3人が起訴され、WTOに反対する香港行動への大弾圧(1149人を逮捕、拘束、日本人Nを含む14人を起訴)への抗議・救援運動は、香港、韓国、日本をはじめ各国で展開された。起訴されたメンバーのハンストには香港市民が支援を寄せ、アジア圏一斉の中国大使館への同時行動も取り組まれ、一方、韓国の映画俳優たちの声も出されるなど、文字通り国境を越えた連帯行動が広がっていた。

1・15山谷集会以全国から2300人 警察の不当弾圧・逮捕弾劾!

1月15日、佐藤さん虐殺21周年弾劾/山岡さん虐殺20周年弾劾/日屋全協反決業総決起集会、山谷・玉塚公園で行われ、全国で越冬闘争を闘い抜いた日屋・野宿労働者、支援者2300人が結集した。集会に先立ち、司会の山谷争議団の仲間より佐藤さん、山岡さん、そして闘い半ばにして斃れた多くの仲間の無念と遺志を闘いの中で引き継いでいこうと、黙祷が呼びかけられた。連帯アピールではまず韓国民主労総建設産業連盟土木建設協議会委員長のメッセー

1月15日、佐藤さん虐殺21周年弾劾/山岡さん虐殺20周年弾劾/日屋全協反決業総決起集会、山谷・玉塚公園で行われ、全国で越冬闘争を闘い抜いた日屋・野宿労働者、支援者2300人が結集した。集会に先立ち、司会の山谷争議団の仲間より佐藤さん、山岡さん、そして闘い半ばにして斃れた多くの仲間の無念と遺志を闘いの中で引き継いでいこうと、黙祷が呼びかけられた。連帯アピールではまず韓国民主労総建設産業連盟土木建設協議会委員長のメッセー

1・8三里塚新年デモ 2006年闘争宣言

1月8日、三里塚現地にた。反対同盟は2006年において新年デモと団結旗を闘争宣言を發した。40年にわたり三里塚闘争の成否をめぐり、最大の課題として暫定滑走路の北延工事今夏着工阻止へ不退転の決意を固めてのぞむ、とりわけ東峰の森つとむと、クリンパーク(廃棄物処理場)の移転という環境破壊に對し、地域住民とともに闘い、大詰めを迎える天神降臨閣本館裁判に勝利すること、陸上自衛隊東部方面隊の成田からの出兵を許さないこと、山谷のアピールで、反対同盟40年の闘争と結び、暫定北延工事阻止から廃港へ、3・26全国集会へ決起を、

1月8日、三里塚現地にた。反対同盟は2006年において新年デモと団結旗を闘争宣言を發した。40年にわたり三里塚闘争の成否をめぐり、最大の課題として暫定滑走路の北延工事今夏着工阻止へ不退転の決意を固めてのぞむ、とりわけ東峰の森つとむと、クリンパーク(廃棄物処理場)の移転という環境破壊に對し、地域住民とともに闘い、大詰めを迎える天神降臨閣本館裁判に勝利すること、陸上自衛隊東部方面隊の成田からの出兵を許さないこと、山谷のアピールで、反対同盟40年の闘争と結び、暫定北延工事阻止から廃港へ、3・26全国集会へ決起を、

山谷越冬・越冬闘争 反排除・反失業の団結を

2005-2006山谷越冬・越冬闘争が12月28日団結の成果である。12月30日から1月4日朝まで、城北労働・福祉センター前を拠点に闘い抜かれた。例年のように炊き出しを軸として連日の寄り合い、パトロール、隅田川、上野、新宿、せり行われた。年越しそばの取り組みも初めて桜橋で実現した。また、12月29日には、反WTO弾圧に抗議する中国大使館行動にも山谷から参加することで、越冬闘争の場を境を越えた連帯へと結んでゆく一歩となった。1・15から大阪の行政代執行を全国の仲間とともに闘った地を排除に抗する力にしていこう!

2005-2006山谷越冬・越冬闘争が12月28日団結の成果である。12月30日から1月4日朝まで、城北労働・福祉センター前を拠点に闘い抜かれた。例年のように炊き出しを軸として連日の寄り合い、パトロール、隅田川、上野、新宿、せり行われた。年越しそばの取り組みも初めて桜橋で実現した。また、12月29日には、反WTO弾圧に抗議する中国大使館行動にも山谷から参加することで、越冬闘争の場を境を越えた連帯へと結んでゆく一歩となった。1・15から大阪の行政代執行を全国の仲間とともに闘った地を排除に抗する力にしていこう!